

問い合わせ先
第二管区海上保安本部
海洋情報部海洋調査課長 道順(どうじゅん)
022-363-0111(内線2530)

平成17年4月22日

仙台港の「船舶安全のための津波ハザードマップ」ができました！

～ 仙台塩釜港仙台の図をHPに掲載～

第二管区海上保安本部では、宮城県沖地震によって発生する津波の挙動を把握し、津波による船舶被害の軽減に役立てるため、仙台塩釜港塩釜に引き続き、仙台の「船舶安全のための津波ハザードマップ」を作成し、本日、第二管区海上保安本部のホームページに掲載しました。

昨年12月に開催された、『みちのく「海の安全・安心」サミット』で採択されたイニシアチブ2004で作成することとしていた「船舶安全のための津波ハザードマップ」は、仙台塩釜港塩釜に引き続き、仙台塩釜港仙台が完成しました。

この図は、港湾・漁業関係者、マリンレジャー愛好者の方々に港内及びその付近における津波の挙動を事前情報として知って頂き、津波による船舶の被害を軽減することを目的としており、仙台塩釜港において設立が予定されている船舶津波対策の協議会で活用されることとなります。

記載内容は、地震発生から3時間後までの間の津波による最大水流の速さ、方向、最大水位上昇・下降の高さなどの情報を色別に解かり易く図にとりまとめました。

また、港内については、拡大図を作成し詳細な情報を記載しています。

なお、図の特徴は次のとおりです。

< 海部 >

- ・ 津波の水流
進入時の水流の方向を赤色の矢符、引潮時は青色の矢符で表しています。
また、それぞれの矢符には流速と最大水位上昇又は、最大水位下降の高さを併記しています。
- ・ 海岸線付近の最大水位上昇及び最大水位下降の高さを4段階の色調を付けて表しています。
- ・ 津波の到達時間
地震発生後、進入時に第1波が到達する(津波による水位上昇が10cmとなる)までの時間を等時線として表しています。
- ・ 水深5m以下の水域と10m等深線は水色、航路及び灯浮標は赤色で表しています。

< 陸部 >

- ・ 図上に、指定避難場所、警察署、消防署、市役所、町役場及び危険物取り扱い施設等を記載しました。

ホームページのアドレスは、

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN2/tsunami/index.html> です。